



検索



普及センターだより

西讃地域の輝く担い手紹介④

発行日

2024.10.1

第181号

日の出保全会(三豊市豊中町)

～集落の耕作放棄地解消に取り組む～



馬渕 能伸 代表

「日の出保全会」は、地域で増加している耕作放棄地を解消し、農地を再生することを目的として、令和5年10月に発足しました。

同会が活動する三豊市豊中町笠田東地区では、集落営農組織「笠田東営農組合」が田植えや稻刈りの農作業を受託していますが、地権者の高齢化のため、畠畔の草刈りなどの管理作業ができない農地の増加が心配されていました。

そこで、このような状況に危機感をもった地域の有志が、「地域の耕作放棄地の解消に取り組みたい」と、普及センターに相談を持ちかけ、共に協議を重ね、畠畔草刈りなどの保全管理作業を受託する農業支援グループ「日の出保全会」を立ち上げました。

刈払い機など一般的な農業機械を使用した畠畔管理のほか、構成員が油圧ショベルを保有していることもあります。廃園となったブドウ園の棚の撤去などにも取り組んでいます。

今年8月に、油圧ショベルに装着する草刈り機(写真参照)を導入し、より迅速に作業を行うことが可能となったことから、新たに1haの管理作業を請負うこととしています。

「再生した農地は、笠田東営農組合ができる限り引き受けるが、畠畔の管理作業は地権者が行い、定期的に農地に足を運ぶよう促すことで、地権者と協同で農地を守っていきたい」と、馬渕代表は今後の抱負を語ってくれました。

高品質な麦の生産は稻刈り直後から始まります

高品質な麦を栽培するためには播種前の対策が必要不可欠です。
品質・収量確保のために次の3つの対策を心掛けましょう。

1. 乾田化

水稻収穫後のほ場は土壤が乾きにくく、麦の湿害が発生しやすくなります。

稻刈り終了後はすみやかに、**耕起深3～5cm**で浅耕を実施し、また圃場内に排水溝を**3～5m間隔**で設置して乾田化を実施しましょう。



排水溝と落水口は連結させる

2. 土壌酸性障害対策

長期間水稻を作付けせずに畑作を繰り返している圃場では、pHが低下して酸性障害による生育不良が発生しやすくなります。

前作で右の写真の様な障害が見られたほ場には、土壤改良資材を10aあたり60～100kg施用して酸度矯正を実施しましょう。

また、水田直接支払交付金対象水田を維持するために、5年に1度は水稻を作付けしましょう。



酸性障害発生の様子

3. 雜草対策

ほ場内に雑草が残っている場合、播種前に次の非選択性除草剤を散布しましょう。

薬剤名	対象雑草名	使用時期／回数	10aあたり使用量
プリグロックスL	一年生雑草	播種前または播種後出芽前／4回以内	600～1000ml
バスタ液剤	一年生雑草	播種前または播種後出芽前（雑草生育期）／3回以内	300～500ml
ラウンドアップ マックスロード	一年生雑草および 多年生イネ科雑草	耕起前または播種後出芽前（雑草生育期）／ 3回以内	200～500ml

稻わらや穀殻は燃やさず、すき込みましょう

稻わらや穀殻のすき込み利用には堆肥と同様の土づくり効果が期待できます。環境負荷や健康被害を避けるためにも燃やさずに利用しましょう。

ポイント1

稻刈り終了後は速やかにすき込みを行いましょう。

→**10月20日頃まで**（地温15°C以上）にすき込むと稻わらの分解が活発に進みます。

ポイント2

すき込みの深さは**3cm程度の浅耕**にしましょう。

→浅耕により土壤への酸素供給や腐熟の促進が見込めます。

果樹類の改植・新規栽培に取り組みませんか？

最近注目されている品種について

香川県では、県オリジナル品種を中心とした果物で、県で認定した生産者が栽培し、糖度などの一定の品質基準を満たしたものを「さぬき讃フルーツ」として推奨しています。ここでは、「さぬき讃フルーツ」の中でも、最近お問い合わせの多い品種を紹介します。

シャインマスカット

香川県が全国に先駆けて導入を行い、いち早くブランド化に取り組んだ品種です。

セールスポイント

- ・皮ごと食べられる手軽さもあり、近年人気となっています。
- ・ハウス栽培だけではなく、トンネルでも栽培ができます。
- ・ぶどうの中でも比較的育てやすく、新規栽培でのお問い合わせが増えています。



さぬきエメラルド

香川県オリジナルキウイフルーツの中で一番新しい品種です。

セールスポイント

- ・果肉色が黄緑色で糖度が高く食味に優れています。
- ・「香緑」などよりも大玉となります。
- ・春先の強風による枝折れが少なく、無袋栽培が可能で、栽培管理が比較的容易です。
- ・貯蔵性に優れており、販売期間を長くとれるため、有利販売しやすい品種です（10月中旬頃に収穫した後、5℃の冷蔵庫で約5ヶ月貯蔵できます）。改植や新規栽培を推奨している品種です。



「さぬき讃フルーツ」とは異なり、香川県では、生産者が品質などにこだわって大切に育てたレモンを「さぬき讃レモン」として、ブランド化を進めています。ここでは、西讃地区において、お問い合わせの多い品種を紹介します。

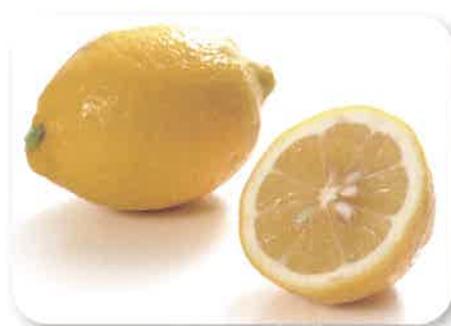
ユーレカ

西讃地区において、主に栽培されているレモンの品種です。

「さぬき讃レモン」としてブランド化に取り組むこともできます。

セールスポイント

- ・果肉はジューシーで、酸味が強いです。
- ・トゲが少ないため、栽培管理が容易です。
- ・収穫期間が長いため、作業分散が図られ（9月～4月）、多収性の品種です。



果樹類の植え付け方法については、普及センターだより177号（令和5年10月号）に記載しています。

不明な点などがありましたら、西讃農業改良普及センターまでお気軽にお問い合わせ下さい。

受賞おめでとうございます

◆令和5年播き香川県高品質麦生産コンクール表彰◆

表 彰 区 分	受 賞 者
【個人の部】香川県農業協同組合理事長賞	関 遂男(三豊市)
【個人の部】香川県農業協同組合中央会長賞	株式会社 中大(観音寺市)
【個人の部】奨励賞	関 航(三豊市)



◆第45回香川県野菜立毛品評会◆

表 彰 区 分	受 賞 者
農林水産大臣賞	【ブロッコリー】豊田 敏計(観音寺市)
農林水産省農産局長賞	【レタス】合田 功(観音寺市)
香川県農政水産部長賞	【レタス】(株)Growble 農人(観音寺市)／【にんにく】高橋 健太(観音寺市)
香川県農業協同組合中央会会长賞	【いちご】三谷 憲幸(観音寺市)
香川県農業協同組合経営管理委員会会长賞	【にんにく】大西 良治(観音寺市)
香川県農業協同組合代表理事理事長賞	【レタス】菱敷 健司(観音寺市)
香川県青果物協会理事長賞	【レタス】高橋 健太(観音寺市)／【にんにく】三野 八代治(三豊市)
香川県野菜花き生産者研究会会长賞	【ブロッコリー】鈴木 章弘(観音寺市)／【いちご】曾根 正秀(三豊市)／【にんにく】森安 恵(観音寺市)

◆第13回香川県園芸振興貢献表彰◆

表 彰 区 分	受 賞 者
香川県農業協同組合代表理事理事長賞	【ブロッコリー】藤井 英一(観音寺市)／【レタス】熊谷 孝敏(観音寺市)

◆第4回香川県園芸新規就農表彰◆

表 彰 区 分	受 賞 者
香川県農業協同組合代表理事理事長賞	斎藤 友宏(観音寺市)／福岡 伸也(三豊市)

※順不同で、敬称は省略させていただいております。

2024年憲法記念日
知事表彰受賞

み き やす ふみ 造酒 安文さんの活動紹介



三豊市豊中町の造酒安文さんは、長年にわたり地域の農業の活性化や発展に取り組まれた功績が評価され、2024年憲法記念日知事表彰(農業振興功労)を受賞されました。現在もJA豊中果樹部会長として果樹の生産振興に尽力する傍ら、地元小学校と連携した食育活動に取り組まれています。

9月10日、造酒部会長のほ場でぶどうの収穫体験が行われ、三豊市立桑山小学校の6年生22名がシャインマスカットの収穫作業を楽しみました。

児童らは、普段食べているぶどうがどのように作られているかを教わったり、自分で収穫したぶどうの房型や味を実際に確かめてみたりしながら、地元特産のぶどうへの愛着と、農業への関心を深めている様子でした。



甘い実の位置を説明する造酒さん



大きなブドウに感激する児童達

「普及活動成果(調査・研究)の概要」をHPに掲載しました。詳しくはQRコードを参照してください。

